

# 令和7年度 要望書回答

朝霞第三小学校

令和7年7月2日

朝霞市長 松下 昌代 様

朝霞市立朝霞第三小学校  
PTA 会長 田中朱美

## 朝霞市長への要望書

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は本校に対し格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、早速でございますが、このたび下記の要望を提出させていただきます。

ご多用のところ大変恐縮ではございますが、ご高察の上、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

## 記

### ■校内設備・環境に関して

・三小は校舎が古く耐震性能に不安です。三小の耐震性能は何年何月測定し、どの程度耐震性能があり、各小中学校をどのような優先順位で改修していくのか、時期はいつ頃なのか、予算はどのように確保していくのかを教えていただきたいです。

#### 《回答》教育総務課

平成15年度に耐震診断を行い、その結果に基づき平成14年～17年に耐震改修工事を行いました。その結果、IS値（耐震性能指数）は0.7以上、 $Ctu$ （強度指数） $\times$ SD（形状指数）が0.3以上を有し、鉄筋コンクリート（RC）造の耐震診断基準を満たして耐震性は確保されている状況です。

現在「朝霞市学校施設長寿命化基本方針」の改訂作業を実施しており、小・中学校の改築や改修の考え方や優先度などを整理したいと考えております。

### ■学区の見直し・熱中症対策に関する意見

#### （校区の再編成）※同意見多数

・各校の生徒数やクラス数、学区の広さ、今後の人口増減の予測を踏まえて改正が必要と感じます。

10年くらいかかると思いますが、早めに検討して朝霞市に引っ越してくる子育て家庭にもわかりやすく伝えていくべきではないでしょうか。ご検討していただけたらと思います。

#### 《回答》教育管理課

学区の見直しは、新たな学校や大規模集合住宅などの新設等による学区内の児童・生徒数の大幅な偏りを是正する際などに検討することとなります。

現在、市では、学区の見直しについて、具体的な検討はしておりませんが、市内における今後の児童・生徒数の見込みを注視しつつ、必要に応じて対応してまいりたいと存じます。

**(暑さが厳しくなる中の下校・熱中症対策について) ※同意見多数**

・昨今の暑さの中、通学範囲が広い朝霞三小では2キロ以上の距離を歩いて帰る児童が多くいます。

兵庫県で実施されていますが、酷暑の時期、時間に遠くへ下校する場合だけでもスクールバスの運行を検討して頂きたいです。熱中症になり、帰り道で倒れた児童もおります。35℃以上の気温時は児童の命に関わりますので、ご検討お願いします。

**《回答》教育総務課、教育指導課**

スクールバスの導入は、運行ルートの公平性や利用者数の偏りによる採算性、学校ごとの教育活動や、登下校を含めた生活習慣づくり、仲間との関わりを大切にする教育課程の観点などから、現時点で導入は困難と考えております。

・災害級の酷暑では大人でも健康被害の恐れがある中、子どもたちは大人よりも地面に近く、体感温度が高くなりやすいです。週5日この環境で下校することで、体内に熱が蓄積し、熱中症等の健康被害が強く懸念されます。近年の酷暑は今後も続くと考えられ、保護者として大変心配しております。子どもたちが安全に下校できるよう、具体的な対策(例:通学路への日陰の設置、水分補給ポイントの増設、スクールバスや見守り体制の強化等)を早急にご検討・実施いただきますよう、強く要望いたします。

**《回答》教育指導課**

熱中症対策につきましては、「児童生徒の安全確保を最優先とすること。」「熱中症アラート発令時、WBGT 31以上、気温35℃以上の予報が出された場合、活動中に35℃以上になった場合は、活動中止を前提とした判断をすること。」等、国や県の通知を踏まえながら、適宜各学校に指示を出しており、登下校時のクールスカーフや日傘、小型扇風機の持ち込みを可とするなど、各学校で熱中症に関する最新の情報を収集しながら、実態に応じて対応しているところです。

**■放課後子ども教室について**

・朝霞地区他の3市と比較しても導入が非常に遅れていると感じます。

現状では、学童保育の定員に入れない家庭や、習い事や自宅での待機が難しい児童にとって、放課後の過ごし方で悩む保護者も少なくありません。

また、すでに市内で放課後子ども教室を設置している他校では費用負担があるようですが、他市では無料で利用できる場所もあり、費用面での差も気になります。積極的な支援と迅速な対応をお願いします。

**《回答》生涯学習・スポーツ課**

令和7年度から児童が安全で安心して過ごすことができる居場所づくりとして、第六小学校及び第八小学校で居場所提供型放課後子ども教室を実施しています。

放課後子ども教室の拡充につきましては、第六小学校及び第八小学校の利用状況や保護者及び児童向けのアンケート結果のほか、教室の確保等を踏まえながら慎重に検討していきます。また、費用負担につきましては、入退室管理システムの使用料及び保険料として御負担をお願いしていますので、御理解いただきますようお願いいたします。

**■朝霞市内環境について**

・宮戸二丁目に新しくできたみやど公園に、時計を設置していただきたいです。こどもたちは基本的に時計を持っていません。平日は夕焼けチャイムが鳴りますが、土日に遊ぶ場合は、時計がないと帰宅時間の判断に子どもたちが困ります。

ぜひ、ご検討のほどよろしく申し上げます。

《回答》みどり公園課

みやど公園の設計・整備につきましては、住民説明会や小学校アンケートのほか、公園の整備内容や使い方などについてのワークショップを開催し、地元町内会や参加者から多くのご意見・ご要望を頂戴し、可能な限り公園の設計に反映してまいりました。

時計につきましては、設置や維持管理に多額の費用を要することから、設置はしないことといたしました。

しかしながら公園開設後にご要望も多いことから時計塔の設置はできませんが、あずまやに時計を設置したところ です。

以上